

平成 26 年度海外短期研修報告書

カナダ春期英語研修（平成 27 年 3 月 2 日～3 月 27 日）

都市教養学部都市教養学科理工学系機械工学コース 1 年 近藤 研志
システムデザイン学部航空宇宙システム工学コース 1 年 望月 秀尚

この研修は 4 週間にわたってカナダのヨーク大学付属の英語学校（YUELI）で英語を学びます。

初めにプレースメントテスト（クラス分けテスト）を受け、実力に沿ったクラス（8 段階前後）に分けられます。一番上のクラスは、そこを卒業すると現地の大学に入学できるので、専門的な英語も多く使われるとてもレベルの高いものになっているほか、下のクラスははととても基本的なことを学ぶので、簡単すぎて退屈したり、難しすぎていやになったりすることはないとおもいます。

授業は平日のみで 1 日 4 時間。クラスによって午前か午後に分かります。授業内ではリーディングやリスニングなどの「受け取る」英語も学びますが、新聞などの要約・プレゼンテーション・ディスカッションなど、「発信する」英語を多く学びます。

授業で話される言語はもちろん

すべて英語です。大変だと感じるかもしれませんがクラスによって先生も聞きやすく、わかりやすい英語を用いて話してくれるので集中して話を聞けば問題ないです。上のクラスに行けばいくほど先生も遠慮なく日常会話に近い話し方になります。クラスの人数は約 18 人ほどでした。人種はアジア系と中東系の人たちがほとんどです。スペイン語圏の人たちも少しだけいました。日本人は、私のクラスは自分を含めて 3 人でした。1 番多いところでも 4 人でした。ほかの研修と比べ、日本人の割合は少ないです。まわりの生徒たちは積極的に発言・質問します。先生も質問に対する答えだけでなく発言した時に文法・発音などを直し



てくださり、とても丁寧に対応してくれるので授業中はとてもいい雰囲気でした。なので、細かい発音・文法の実ミを恐れずどんどん発言するといいいと思います。

授業以外では、「conversation partner」といいいのものがあいい、パソコンで時間の空いていいるコマを予約して現地の学生と20分程度英会話をすることができいいです。週3回まで予約することができいいです。自分の考えを英語で相手に伝えるとていいいい機会でした。

週末にはいろいろなアクティビティがあります。現地の学生が2人ほど同伴してくれいいです。ツアーとは違い、現地に着いて主要な場所を回ってからは基本的に自由行動なので自分が行てみたい店などへ自由に行くことができいいです。有名なナイアガラのかや、メイプルシロップのか森など様々なところへ行きます。アクティビティがない週末もあり、宿題をしたり、ほかのかクラスメートと待ち合わせて映画やダウンタウンに行たりと各々の好きに過ごすことができいいです。



食事は、入寮する際にミールカードといいいプリペイドカードのようないものをもらいいです。そのカードにはあらかじめ275\$がかいいじされていいて大学構内のカフェやレストランを利用することができいいです。食堂のようないものはなく構内にハンバーガーショップや、スタバ、コンビニなど様々ない店が入ていいる形式になていいます。値段は日本でかうものとはほぼ同じか少し高いくらいです。また、大学の外に出てはいけないといいい規制はないので自由に大学内外を行き来できいいです。大学内の食事や施設に飽きたら外に出るのもいいといいい思います。

宿題のか量はクラスによりますが少なくないのかで取り組みがいいのある内容になていいます。また、自由にできる取り組みのか姿勢が重要になてきます。積極的に宿題やそのほかのいろいろなことに取り組むことができれば4週間の研修をさらに充実したものにかできるといいい思います。